

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2026年5月



3月定例月議会号 No.130



市制施行70周年記念式典

大東市は令和8年4月1日に市制施行70周年を迎えました。4月5日に記念式典を行い、功労者等の表彰や感謝状を贈呈しました。令和8年度は様々な記念行事を予定しています。

大東市議会公式SNSはこちらからアクセスできます！



(旧Twitter)



Instagram



もくじ

3月定例月議会のあらまし	2~3
代表質問	4~6
一般質問	7~10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

次の定例月議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

- 6月 1日(月) …… 本会議(議案上程・委員会付託)
…………… 予算決算委員会(前期全体会)
- 4日(木) …… 未来づくり委員会
- 5日(金) …… 予算決算委員会(未来づくり分科会)
- 11日(木) …… 街づくり委員会
- 12日(金) …… 予算決算委員会(街づくり分科会)
- 22日(月) …… 予算決算委員会(後期全体会)
- 23日(火) …… 本会議(一般質問)
- 24日(水) …… 本会議(一般質問)
- 25日(木) …… 本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、5月20日(水)です。

3月定例月議会のあらまし

令和8年3月定例月議会を2月24日～3月24日に開催し、逢坂市長の施政方針が示されたほか、8年度一般会計・各特別会計・各企業会計の予算、7年度各会計の補正予算、計画の変更、条例の一部改正などを審議しました。（最終ページに関係記事）
また、3月1日には日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。

総額982億3557万円の8年度当初予算を可決

令和8年度予算案を一般会計については賛成多数で修正可決（3ページに関係記事）、国民健康保険・介護保険及び後期高齢者医療保険特別会計については賛成多数で可決、交通災害共済事業・火災共済事業・2駅周辺整備事業・移管市営住宅事業の4特別会計及び水道事業・下水道事業の2企業会計についてはいずれ

も賛成全員で可決しました。
一般会計591億1657万円、7特別会計の合計が287億7064万円、2企業会計の合計が103億4836万円となっており、予算の総額は前年度（当初ベース）に比べ7億5608万円の増、一般会計は1億4884万円の増、特別会計は3億9210万円の減、企業会計は9億9934万円の増となっています。
その主なものは、

●子どもたちがスポーツや文化を通じて輝ける場の創出と教員の業務改善を実現するため、総括コーディネーターを中心に事務局を運営し、持続可能な部活動の在り方を検討する大東市版持続可能な部活動プログラム推進事業に3098万円
●学校施設を良好な環境に保つため、南郷小学校、住道北小学校（体育館含）、住道南小学校体育館、四条北小学校（体育館含）の長寿命化改良

工事を施工する小学校長寿命化改良事業に8427万円
●住道北小学校長寿命化工事に伴い、放課後児童クラブの移設先となる改築後の校舎において教室の整備を令和9年度までの2年間で実施する住道北小学校放課後児童クラブ改修事業に4957万円
●大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを行うための改訂業務を実施する市営住宅長寿命化計画改訂事業（既存市営住宅）に159万円



●就労要件を問わず、月一定時間まで利用可能枠の中で、時間単位で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」を実施する施設に対して給付を行う乳児等通園支援事業給付費として1097万円

●市民協働によるまちづくりを推進するため、NPO等を対象とし、提案公募型委託事業の実施と市制施行70周年を盛り上げる事業を実施する市民協働推進事業に400万円
●安全・安心なまちづくりに寄与する防犯委員会・青色防犯パトロール団体の活動を推進する防犯活動対策経費に215万円

●子どもたちがスポーツや文化を通じて輝ける場の創出と教員の業務改善を実現するため、総括コーディネーターを中心に事務局を運営し、持続可能な部活動の在り方を検討する大東市版持続可能な部活動プログラム推進事業に3098万円
●学校施設を良好な環境に保つため、南郷小学校、住道北小学校（体育館含）、住道南小学校体育館、四条北小学校（体育館含）の長寿命化改良

工事を施工する小学校長寿命化改良事業に8427万円
●住道北小学校長寿命化工事に伴い、放課後児童クラブの移設先となる改築後の校舎において教室の整備を令和9年度までの2年間で実施する住道北小学校放課後児童クラブ改修事業に4957万円
●大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを行うための改訂業務を実施する市営住宅長寿命化計画改訂事業（既存市営住宅）に159万円

●早期発見による健康寿命の向上を図る観点から胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん等の個別検診・集団検診を行う。受診率向上策として、自己負担金の無料化や個別通知・再勧奨通知等、周知・啓発を強化する。また、がん患者の精神的な苦痛を軽減し、療養生活の質の向上を図ることを目的に、補整具等の購入費用の一部を助成する各種住民検診事業に1億4243万円

●物価高騰対策事業として、自治会が負担する防犯灯に係る電気料金を補助する防犯活動対策事業に3170万円
●マイナンバーカードを使用したコンビニエンスストア等の住民票の写しをはじめとする各種証明書発行サービスを行う。また、コンビニ交付の更なる利用促進を図るため、

●子どもたちがスポーツや文化を通じて輝ける場の創出と教員の業務改善を実現するため、総括コーディネーターを中心に事務局を運営し、持続可能な部活動の在り方を検討する大東市版持続可能な部活動プログラム推進事業に3098万円
●学校施設を良好な環境に保つため、南郷小学校、住道北小学校（体育館含）、住道南小学校体育館、四条北小学校（体育館含）の長寿命化改良

工事を施工する小学校長寿命化改良事業に8427万円
●住道北小学校長寿命化工事に伴い、放課後児童クラブの移設先となる改築後の校舎において教室の整備を令和9年度までの2年間で実施する住道北小学校放課後児童クラブ改修事業に4957万円
●大東市営住宅長寿命化計画の中間見直しを行うための改訂業務を実施する市営住宅長寿命化計画改訂事業（既存市営住宅）に159万円

8年度一般会計予算に対する委員会の修正案を可決

●本市に所在する居宅介護支援事業所に介護支援専門員として勤務している人が受講した法定研修に係る費用の一部を補助金として交付することにより潜在的な介護支援専門

●物価高騰対策事業として、自治会が負担する防犯灯に係る電気料金を補助する防犯活動対策事業に3170万円
●マイナンバーカードを使用したコンビニエンスストア等の住民票の写しをはじめとする各種証明書発行サービスを行う。また、コンビニ交付の更なる利用促進を図るため、

3月定例月議会に上程された一般会計予算の「まちづくり調査検討事業」について、住道駅前デッキ樹木撤去工事は移植先が示されていないこと、住道駅前再開発の事業計画の詳細が示されていないこ

これらの予算決算委員会の修正案を本会議において採決し、「まちづくり調査検討事業」については賛成全員、「野崎駅・四条駅周辺整備事業」については賛成多数で可決、これらを除く原案については賛成多数で可決しました。



おつか 真司 議員

Q 市有財産の売却予定となる遊休地に関して情報を広く公開し、透明性の高い募集を行うべきではないですか。

A 最適な利活用の考え方や進め方を明確にするため、令和8年3月中には基本方針を改訂予定です。決定した内容について、一般競争入札や提案公募売却など様々な手法で広く公開し、募集する予定です。

Q 市長が掲げる住道駅未来ビジョンをお答えください。

A 本ビジョンが持続的なまちづくりへの一歩を踏み出す確かな道しるべとなるよう、エリアプラットフォームの活動の場を広げていきたいと考えています。

Q 住道駅前デッキの樹木について、市民の皆様の意向をしっかりと聞いて決めるべきではないですか。

A 市民の皆様が多様な意見を一律に反映させることは容易ではないですが、皆様に愛される公共空間を目指し、関係機関と協議を重ね、整備方針を取りまとめました。整備を進めるに当たって大切な資源である2本の樹木は、地域の皆様の愛着に配慮し、移植を行うことで新たな公共空間づくりとの両立を図りたいと考えています。

Q 市制70周年記念行事のだんじり大集結について、予算が不足した場合は増額できませんか。

A 警備や保険など集結に必要なとされる予算は、令和8年3月定例会議会で上程しています。この集結イベントを成功させられるよう尽力します。



市制施行60周年記念事業として開催された「大東地車大集結」(大東中央公園)



中村 晴樹 議員

Q 本市の介護事業において、特別委員会などでの議論を通じて可視化されてきた課題の改善と今後の運用について考えを教えてください。

A 介護事業の地域包括支援センターは平成30年度より一圏域体制で運営しており、支援の公平性・中立性の確保や公平なサービス選択の機会の確保による介護サービス全体の健全な発展に寄与していると考えています。また、専門職の効率的な配置や情報の一元化が可能となり、限られた人材を最大限活用することで今後の課題である人材不足にも効果的な施策だと考えています。今後の地域包括支援センターの業務委託事業者選定においても公平性と透明性を確保するため、多くの事業者が参入できる方法を検討します。

Q 自治会などの地域コミュニティに自発的に参加したくなるような現代社会に沿った取り組みについて教えてください。

A 地域コミュニティは地域社会の活性化を図り、連帯感を醸成する重要な役割があると考えており、自主的な参加が前提であると認識していますが、マンシヨンの管理規約や慣習など一部強制的に感じる加入の実態があることも事実です。わくわく感を醸成することで自主的な参加を促進し、担い手不足や活動の固定化など喫緊の課題解消を図ります。具体的には活動参加者の負担軽減のため活動内容のスリム化やオンライン会議の導入、SNSや自治会アプリを用いた若年層へのアプローチが必要であると考えています。



あらさき 美枝 議員

Q 空き家対策、耐震化相談対応を一体的に担う専門部局を新設し、体制を抜本的に強化すべきではないですか。

A 令和7年度より新たに民間事業者による空き家相談窓口連携事業を施行しており、空き家などの維持管理、利活用について、専門家、協力事業者と連携・協力し、空き家対策に取り組んでいます。住宅の耐震化については、民間事業者と相談会、セミナーを開催することで、所有者などが住宅の耐震化を行いやすい環境整備に取り組みとともに、宅地建物取引士による不動産に関する相談会を月2回定期的に実施しています。空き家対策、住宅の耐震化についての相談窓口を一体的に担う専任の専門部局を新たに設置することは困難ですが、民間事業者と連携し、相談体制の強化に努

ます。
Q 介護士をはじめとするケア労働者の待遇改善と質の向上について、市長の考えをお答えください。

A 将来にわたり質の高い介護サービスを提供していくためには、介護に携わる人材の確保が必要不可欠であり、本市のみならず国全体の重要な課題であると認識しています。本市では、給付の適正化や自立支援に係る取り組みなどを通じて、介護人材の適正配置につなげていきます。また、待遇改善をはじめとする人材確保対策の強化について、市長会を通じて国の財政措置による実施を要望しており、引き続き要望を継続してまいります。



Q 新庁舎について、必要経費をどのように削減するのか教えてください。

A 必要な機能・サービスは維持しつつ建物の面積や豪華な仕様はスリム化を図り、機能の最適化と面積のスリム化を両立します。また、将来の維持管理費を含むライフサイクルコス



品川 大介 議員

Q 厳しい財政の中、本市の成長をどのように図り、域内経済や消費、市税収入をどのように増やしていきますか。

A 市内企業の持続的な発展や企業誘致など経済成長につながる取組みを考えています。また、観光と産業を掛け合わせた市内での経済循環を意識した施策など、様々な定住促進の取組みを通じて、若い世帯の方々が住み続けたい街となることで、本市の税収増加につながるものと考えます。

トの最適化を図るため、長期的な視点に立った経費削減や工期短縮によるコスト抑制などの取組みを検討します。

Q 様々なイベントに行く際に交通インフラは重要であるが、コミュニティバスという交通手法が限界ではないかと考えて、新たな手法の導入について、市長の考えを教えてください。

A イベントや文化交流の場所に行く際、鉄道、路線バス、コミュニティバスなど様々な移動手段がありますが、コミュニティバスの便数には限界があると考えています。生活の移動手段を最優先に考えながら、市民の皆さまがシビックプライドを醸成するような移動手段についても検討します。



市民交通の利便性向上を図るため、本市内を走るコミュニティバス



澤田 貞良 議員

Q 防災や子育て支援、医療・福祉など、市民生活の安心と安全に直結する施策について具体的な取組みと効果の指標をお聞かせください。

A 防災では、自主防災訓練を実施する地区を令和12年度までに7地区増やし、自助・共助の強化を図ります。また、医療救護確保に関する協定の締結など災害時の医療体制の強化にも取り組んでいます。子育て支援では、「ごども誰でも通園制度」の活用を12年度までに年間50人とする目標を掲げ、ネウボランドだいの支援体制を8年度から強化します。これにより、市民意識調査で「子育てしやすいまち」と感じる子育て家庭の割合を4.5%増加させることを目指します。医療・福祉では、5年度からがん検診の自己負担額を無償化しており、受

診率向上による早期発見・早期治療を通じて健康寿命の延伸を目指します。

Q まちの魅力や暮らしやすさに直結する公共空間や駅周辺の活用、地域プロジェクトの進捗状況と市民参加の仕組みについてお聞かせください。

A 地域の魅力創出に向けて住道駅周辺エリア未来ビジョンの策定を進めており、「巡回するまち大東住道」の実現に向けたプロジェクトと位置付けています。すでに民間事業者を主体に組織化したエリアプラットフォームの委員を中心に小さなチャレンジが生まれ始めています。今後も小さなチャレンジを継続的に生み出し、育んでいくことが重要だと考えています。



行政・民間・地域の人々が意見やアイデアを交わせる場「エリアプラットフォーム」の取組みの一環で開催された「住道みらいデザイン会議シンポジウム」の様子

日曜議会で議場講演会を開催

3月1日に日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。

日曜議会の休憩中には大東・三好長慶会のみなさまによる、語り部シアター「天下人 三好長慶公 飯盛城に参上！」を上演し、重厚感のある本会議場内で本市に所縁のある戦国武将 三好長慶の歴史にふれる貴重なひとときとなりました。



議会だよりのアンケートのご協力をお願いします！

「だいとうし議会だよりに」をお読みいただき、ありがとうございます。議会だよりをより分かりやすく読みやすい内容にするため、アンケートを行っています。皆さまの貴重なご意見を、是非お聞かせください。アンケート回答期間は令和8年6月30日（火）までです。



一般質問

自転車の交通ルールについて



木田 伸幸 議員

Q 傘差し運転や積載装置について教えてください。

A 片手運転での傘差し運転は反則金5000円となり、青切符の対象となります。また、ハンドルに積載装置を使用している傘差し運転も仕様により違反となり、危険な行為と判断された場合も青切符の対象となります。

■ 自転車運転中に検挙された場合の自動車運転免許証への影響を教えてください。

■ 各都道府県公安委員会の判断になりますが、自動車運転免許証を有している方が自転車で交通違反を犯した場合でも

主な契約の決裁の専決区分について



光城 敏雄 議員

(二人 会)

Q 主な契約の決裁の専決区分について教えてください。

3月定例会月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

点数は付されません。

や添付資料等で必要事項を把握し、慎重に決裁を行っていく考えです。

ふるさと納税について



北村 哲夫 議員

Q 納税実績と総務省の見解について教えてください。

A 本市へのふるさと納税の寄附金額は、令和5年度は約25億円、6年度は約31億円、7年度は8年1月末時点で約35億円です。総務省において、8年10月より付加価値割合の算出方法が見直されるなど、ふるさと納税の指定基準の改正が毎年のように行われているため、本市としては基準に適合した返礼品を継続し、安定

ボール遊びができる公園づくりについて



中村 晴樹 議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q ボール遊びができる公園づくりに向けて、まずマップ作り明確化してほしい。進捗状況を教えてください。

A 現在、ボール遊びができる公園マップの作成に向け、各都市公園の状況把握、他市のボール遊びに関する案内やガイドラインの取組み事例の収集を基にボール遊びができる公園の候補を選定し、素案の作成を進めています。その後、地域の皆様に意見を伺い合意形成を図ります。早期に完成させたいと考えており、ボール遊びができる公園マップは

令和9年度末の完成を目指しています。

地区防災計画についてなど



あずま 健太郎 議員
(公明党議員団)

Q (1)令和8年度の地区防災計画について教えてください。

A 令和8年度も引き続き多くの地域で計画が作成されるよう、総合戦略の最終年度である12年度までには少なくとも毎年1地区以上の新たな策定地区を増やすことを目標に、地域防災力の充実、自助・共助の



体制強化を支援していきたいと考えています。

Q (2)自治会アプリの現状の展開状況を教えてください。

A 令和8年度は野崎第1自治区において試験的に自治会アプリを導入し、今後の本格運用に向けて取り組まれると聞いています。

若年がん患者に対する在宅療養支援制度の創設について



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

Q 若年がん患者に対する在宅療養支援制度は人生の最終段階における尊厳やQOLに大きく影響します。制度の創設について本市の考えを教えてください。

A 若年がん患者の方が在宅療養をはじめ、人生の最期をどのように過ごすかという選択肢を広げるための支援は大切であると認識しています。引き続き国や大阪府に対して、支

援制度の創設を要望していきます。また、本市独自の支援制度の創設についても他自治体の先行事例を参考に調査・研究を進めた上で、検討の余地があると考えています。

地域公共交通について



みずおち 康一郎 議員
(次世代だいつこ)

Q 同じ市民でありながら公共交通を利用できる、できない現状はすぐにも解消すべきだと思います。今後も継続していただくのであれば、受益者負担を重くし、運行経費に対して公費負担と運賃収入が1対1であるべきです。市内全域でのオンデマンドタクシーの展開について市の見解は。

A 市内全域で導入する場合、現在運行している東部地域乗合タクシーなどの代わりに導入することになります。市民の皆様のご理解と、効果的効

率的、公平性の視点を持って、今後の公共交通の在り方を検討していきます。

四条畷駅新駐輪場整備の収支見込みと採算について



品川 大介 議員
(次世代だいつこ)

Q 四条畷駅の新駐輪場の整備について、最終的な赤字見込みは市民負担が大きく、将来へツケを回します。駐輪場の構造と整備費、収支見込みについて教えてください。

A 地上3階建て、計画駐輪台数は自転車と原動機付自転車などで合計約2300台です。整備費が約11億円、解体費用が約2億円、借地料が約11億円、合計約24億円の支出試算をしており、運営費と交付金の合計13億円が収入見込みのため支出が収入を約11億円上回る想定です。公共交通などの安全性の確保は採算が見込めずとも行うべきと考えます。

おくやみコーナー設置の時期についてなど



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

Q (1)おくやみコーナーの設置時期について教えてください。

A 現庁舎でのスペースの問題など課題を整理する必要はありますが、おくやみコーナーを、新たな庁舎における総合窓口の展開に向けた第一歩として、実現可能な運用を見いだし、令和9年度早々の実施を目指して取り組みます。

Q (2)福祉タクシー利用券の使える枚数を増やせますか。

A 利用者の皆様が利用しやすく、負担軽減となるよう、リフト付タクシーは令和8年度から



重度障害者(児)の社会参加の促進、日常生活の利便性の向上などのために交付している「大東市重度障害者(児)福祉タクシー利用券」

一度の利用につき最大4枚、2000円分の利用が可能となるよう制度を拡充します。

乳幼児健診について



いちおか 亮 議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 乳幼児健診で子ども達の発達に関して不安がある家庭へのフォローや申請制でそのような家庭だけで健診を行う場を作ることはいくらですか。

A 乳幼児健診では、発達段階における集団の中での様子を把握する重要な機会であり、保護者同士の情報交換の場としても機能していますが、子どもの発達に関して不安をもつ保護者の精神的負担があることも認識しています。そのような保護者への配慮の必要性を理解し、保健師や心理職による個別相談や別室対応などきめ細やかな対応に努めます。

自転車の交通ルールの変更と啓発について



田中 大貴 議員
(大阪維新の会大東市議会議員団)

Q 4月から自転車の交通ルールが厳しくなります。ルールの変更と啓発について本市での取り組みを教えてください。

A 自転車対歩行者の交通事故発生件数が高水準であることを踏まえ、令和8年4月1日から青切符制度が導入されます。本市としては、四條畷警察署と連携し、交通安全講習会を複数実施するなど、啓発に努めています。引き続き講習会を実施するとともに、四條畷警察署と協力し、交通ルール



職員課題(普通退職・技術職不足・病欠)について

職員課題(普通退職・技術職不足・病欠)について



澤田 貞良 議員
(一人会)

Q 普通退職や病欠、特に技術職不足が市民サービスにどのような影響を与えますか。

A 退職者の増加や技術職員の不足はインフラ整備等の分野において、専門的知識や技術の継承を困難にし、行政サービスの質の低下につながるおそれがあると認識しています。

■ 職員の健康管理、柔軟勤務など現場負担を減らす施策をどのように進めていますか。

■ 定期健康診断やストレスチェック、産業医による面接指導のほか、管理職を対象に部下の体調変化などに対応するためのメンタルヘルスマネジメ

一般質問の主な項目

(緑色の項目は7~10ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

1 天野 一之 議員

- 地域緊急交通路沿道家屋の耐震対策について
●地元商店への活性化策や応援についての見解
●住道駅周辺の木の移設は考え直す必要あり
●各団体との懇談時間について
●こども診療所の再開方針の目途は

2 児玉 亮 議員

- 乳幼児健診について
●スマイルサポート券について
●支援学級・通級指導・通常学級について
●動物(ペット)に対するの施策について
●移動困難者に対する巡回投票等について

3 光城 敏雄 議員

- 住道駅前デッキの樹木の撤去について
●中学校の制服について
●契約件数について
●ハラスメントについて
●市庁舎建て替えについて

4 あずま 健太郎 議員

- (仮称)ほうじょう学園構想について
●大東市市有財産活用基本方針
●地区防災計画の策定展開
●自治会アプリの導入状況
●罹災証明書発行システムの導入について

5 みずおち 康一郎 議員

- 府営住宅(末広・朋来)の第3次移管について
●学校の適正規模・適正配置のあり方について
●企業留置策について
●ほうじょう学園への府の財政措置について
●市役所窓口業務の対応時間の短縮について

6 あらさき 美枝 議員

- ケアプラン難民を生まない情報提供体制整備
●若年がん患者在宅療養支援制度創設について
●特別障害者手当の診断書取得支援について
●公共交通に対するアンケートについて
●ハラスメント問題のその後の対応について

7 澤田 貞良 議員

- 財政の見える化について
●専門職手当・キャリアパス・健康支援の導入
●大東っ子支援(教育・学童・ICT)
●全世代地域市民会議未設置地域への対応
●まちづくり等の意見反映を実感できる自治体

8 杉本 みゆき 議員

- ウィッグ・補整具の購入助成について
●小学校低学年の更衣について
●小学校給食の無償化について
●介護現場の負担軽減の取り組みについて
●共育(トモイフ)プロジェクトについて

9 安田 恵子 議員

- グリーンケアに対する本市の役割について
●自治会DXセンター設置と自治会の将来
●中学校給食の提供方式改善と財源活用
●見えにくい特性への学校での理解について
●義務教育の金融と社会保障の教育について

10 中村 晴樹 議員

- 共同親権と子どもの権利について
●保育園の別居親・非親権者対応について
●任意団体の加入について
●ボール遊びができる公園づくりについて
●保育園でのコトバット導入について

11 北村 哲夫 議員

- 本市のハラスメント対応制度について
●府営住宅移管について
●防犯カメラについて
●災害対応について
●水道ビジョンについて

12 田中 大貴 議員

- 府道鴻池新田停車場線について
●シェアサイクル事業について
●リチウムイオン電池やライター廃棄について
●消防団員の装備の充実について
●職員の人材確保と人材定着について

13 木田 伸幸 議員

- 企業誘致の実績、取組みについて
●子どもと保護者が安心して輝ける環境について
●自転車通行空間の整備状況と今後の計画
●北条地域まちづくり第II期構想の進捗状況
●北条地域まちづくり第II期構想の試算

14 おおつか 真司 議員

- 障がい者支援と少数弱者への支援について
●高次脳機能障害者支援法成立による支援
●防災士資格取得の今後について
●大東市流入推進事業について
●Uターン者に対する対策の追加について

15 品川 大介 議員

- 公共交通の地域間不公平をなくそう!
●好きな所から好きな所へ行けるAIデマンドバスの導入について
●四条駅西側新ロータリーの安全性について
●資源ごみ持ち去り禁止条例について

16 酒井 一樹 議員

- おくやみコーナーの設置について
●全市公共交通について
●福祉タクシー助成事業について
●自治会からの要望について



申請方法を教えてください。
診断書や治療証明、令和8年4月1日以降に購入したウィッグ、補整具の領収書などの提出を想定しています。事業開始は8年7月を予定しており、事業開始に向け、事業の概要や申請に必要な情報を絞り込み、分かりやすく伝えて



杉本 みゆき 議員 (公明党議員団)

ウィッグ・補整具の購入助成について

ント研修を実施しています。

申請方法を教えてください。
診断書や治療証明、令和8年4月1日以降に購入したウィッグ、補整具の領収書などの提出を想定しています。事業開始は8年7月を予定しており、事業開始に向け、事業の概要や申請に必要な情報を絞り込み、分かりやすく伝えて



天野 一之 議員 (日本共産党議員団)

職員とのランチミーティングについて

助成額はいくらですか。
ウィッグや毛付き帽子などについては2万円を上限とし、乳房補整具下着、人工乳房、人工乳頭などについては、左右それぞれ2万円を上限として、購入費用の一部を助成することを想定しています。

(1)職員とのランチミーティングで出された意見で、庁内の職場環境が改善された具体事例をお答えください。

昼食会での職員からの提案を受け、厚生棟1階の休憩室に軽食の自動販売機を設置し、職員の福利厚生向上と来庁者の利便性向上を図ることができました。

(2)公立における誰でも通園制度の実施に関する見解は。

民間園での実施状況を丁寧に検証し、そのノウハウや課題を共有しながら、公立園での実施の在り方や時期について十分に検討を進めることが重要であると考えています。



安田 恵子 議員

自治会DXセンター構想の進捗について

自治会の機能を維持するためには今の時代に合った形へのアップデートが必要であると考えます。その手段として、自治会DXセンター構想の検討状況を教えてください。

自治会DXセンターの設置は地域の自治会活動をデジタル化することで運営の効率化や住民参加の活性化、事務負担の軽減などが期待できます。しかし、現時点において具体的なニーズがないことやコスト面など不透明な要素も多いため自治会活動の安定的な運



おおつか 真司 議員 (公明党議員団)

障がい者支援と少数弱者への支援について

営に向けて調査・研究を進め、地域の皆さまと検討を深めていきたいと考えています。

(1)視覚障害者の音声案内ナビレンスを導入する考えは。
来庁者の利便性と費用対効果を考慮しながら、先行自治体の活用状況など調査研究を進めたいと考えています。

AYA世代の支援をしっかりと行っていくべきでは。

年齢にかかわらず、終末期を自宅で過ごされる場合の支援が必要です。本市独自の制度創設に向け、今後検討していきたいと考えています。

(2)高次脳機能障害者支援法成立により本市でできる支援は。
医療、福祉、その他関係機関と連携し、支援体制の整備を進めたいと考えています。



議会活動日誌

(令和7年12月定例会以降のもの R7.12.18~R8.3.24)

Table with columns for dates (12月, 1月, 2月, 3月) and council activities. Includes items like '飯盛霊園組合議会', '大東市総合計画・総合戦略審議会', '会派代表者会議', etc.

付議された議案の審議結果

1月第1回特別議会

○賛成 ×反対

件名	審議結果	公明党議員団		大阪維新の会大東市議会議員団				次世代だいたう		日本共産党議員団		二人会		無党派				
		あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	安田恵子	田中大貴	児玉亮	中村晴樹	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良	木田伸幸	北村哲夫
7年度補正予算	一般会計補正予算（第5次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第3次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

1月第2回特別議会

7年度補正予算	一般会計補正予算（第6次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---------	---------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3月定例会議会

7年度補正予算	一般会計補正予算（第7次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	交通災害共済事業特別会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第2次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第4次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2駅周辺整備事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	移管市営住宅事業特別会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計補正予算（第3次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8年度当初予算	一般会計予算	修正案（まちづくり調査検討事業）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		修正案（野崎駅・四条畷駅周辺整備事業）	修正可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
		原案（修正議決以外の部分）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		交通災害共済事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		火災共済事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		後期高齢者医療保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		2駅周辺整備事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約	寺川ポンプ場改築工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	四条畷駅前東線道路整備工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	（仮称）市立ほうじょう学園施設整備事業設計・施工一括型工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
計画の変更	総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	環境基本計画	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般廃棄物処理基本計画	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	障害者長期計画	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道ビジョン	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正	災害弔慰金の支給等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防団員等公務災害補償条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	行政手続条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑登録及び証明に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	附属機関条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	企業立地促進条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	訴えの変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、採決に加わらず

※上記の会派構成は議決時のものとなっております。このため、現在の会派構成と異なる場合があります。

こちらからもアクセスできます



審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより [大東市議会ホームページ](#) (バックナンバー) など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会](#)

だいたうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局
TEL.072-870-0763